

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本理念

技術革新への対応と顧客の課題解決を通じて、社会に貢献する

経常利益率
10%

② 中長期の経営戦略

1. 日本EDA市場での確固たる位置

自社の強みや資源をフォーカスし、日本EDA市場において確固たる位置を占める

2. 海外市場への積極展開

世界に通用するNo.1技術、No.1製品を追求し、海外市場へ積極的に展開

3. 品質の継続的追求

設計支援ソフトウェアの使命に鑑み、製品及びサポートサービスの品質を常に追求

③ 対処すべき課題

① 製品力・技術力の拡張

- ・アナログLSI設計の自動化に挑戦し、レイアウト設計自動化ツールの機能拡張を継続
- ・パワー半導体の設計効率化と省電力化を追求、自動化機能の付加による効率向上
- ・技術導入・技術提携や産学連携により基礎開発力の向上を図る

② 製品ラインアップの拡張

- ・電子部品分野や半導体後工程分野への研究開発範囲の拡張
- ・国内外から競争力のある代理販売品を厳選し販売・サポート

③ 販売力・販売チャネルの拡張

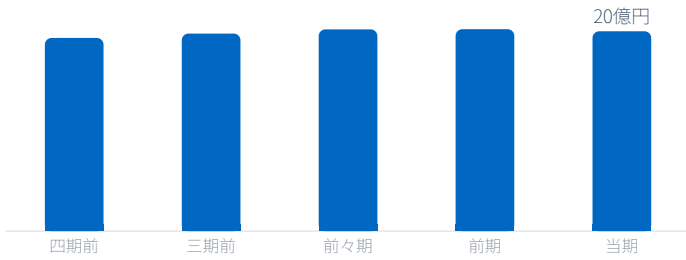
- ・デバイスソリューション分野での海外販路開拓、SX-Meisterを駆使した設計&コンサル型提案へシフト
- ・重点海外パートナー企業との販売連携強化、プラットフォーム戦略の推進
- ・製造装置・テスト・検査装置分野および素材分野への販売チャネル拡張

面接で使えるポイント

- ・半導体業界のGPU需要増加とAI普及への対応、微細化路線での最先端プロセス追求に向けた支援
- ・パワー半導体のEV化促進や省エネ対策への貢献、設計効率化による産業課題解決
- ・日本国内でのニーズ拡大に対応した製品開発と海外市場展開による事業拡大

証券コード 3841

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



要するに
電子系CADソフトウェアの開発・販売を主力事業とする情報通信企業

主力事業・セグメント
・情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）
・財務健康度71点と財務基盤が健全

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
71点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 46.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
652万円

情報・通信業内 298位/592社

平均年齢
47.8歳

情報・通信業内 26位/593社

平均勤続
12.0年

情報・通信業内 83位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

